



風はたいらから

十島村立平島小・中学校

秋分の日

校長 野村 佳史

9月23日前後は毎年「秋分の日」で、国民の祝日に設定されています。秋分は二十四節季の一つです。二十四節季とは、太陽が1年がかりで地球を一周する通り道（黄道）をもとに1年を24等分したもので、季節を表す名前が付けられています。例えば、立春、春分、夏至、冬至などがそれです。秋分の日は、昼の長さや夜の長さがほぼ同じ時間になり、日本では昔から豊作に感謝する日でもありました。祝日法には、「先祖を敬い、亡くなった人々をしのぶ」ということが書かれています。なぜ、「先祖を敬い、亡くなった人々をしのぶ」ということに結び付いたのかを調べてみますと、春分と秋分は昼と夜の長さがほとんど同じになり、太陽が真東から昇り、真西に沈むということから、仏教ではあの世とこの世が最も近くなる日とされているようです。この秋分の日の前後3日が秋のお彼岸と呼ばれ、お墓参りに行くことが日本では慣例になっています。また、いつも不思議に思うのは、この時季になると待っていたかのように決まって彼岸花が咲き始めることです。自然界は気温、日照時間の変化に敏感に反応しているのだなとつくづく思います。

今年の夏、私は出張で上鹿したのを利用して実家の墓参りに行かせてもらいました。穏やかな坊浦を臨む墓に両親は眠っています。私は若い頃は、自分の親が亡くなることなど考えたことはなく、そんな日がくるはずはないような気がして、どうしても受け入れることはできませんでした。しかし、両親がなくなった今は（今頃遅いですが）、両親が他界した現実を受け入れ、人間はいつかは必ず、その日はやってくるものと思うことができるようになりました。それと同時に今になって、もう少し両親といろいろなことを語り合い、親孝行をしておけばよかったなど後悔することがたくさん出てくるのが不思議です。（私が両親と過ごしたのは中3までで、親が近くにいないのをいいことに結構自由にさせてもらいました・・・）

自分の存在は、両親だけでなくその両親、そのまた両親・・・から命を繋いできた証としてここに存在していることを考えなくてはなりません。父の三回忌のとき、父の従弟から、曾祖父が西南戦争から生きて帰ってきたことが招魂塚に記されていることを聞かされました。そのときは、「生きて帰って来ることができてよかったな。」ぐらいしか思っていなかったのですが、よく考えてみると、曾祖父がもし戦死していたら、父も父の従弟も、私も存在していないということに、はっと気付いたのでした。

先日の全校朝会で子供たちに相田みつをさんの「自分の番 いのちのバトン」という詩を紹介しました。子供たちに、自分が今そこに存在しているのは、先祖から命のバトンを受け継いで、今自分の番を生きているということを理解し、命は自分一人だけのものではないことを考えてほしいと思ったのです。今、親元を離れて生活している山海留学生、いつかは親元を離れて島立ちをしていく子供たち、先祖とは何か、家族とは何かを話し合い、生命の繋がりについて御家庭でも考える機会をもってくださるとありがたいです。

自分の番	命のバトン
父と母で二人	父と母で四人
そのまた両親で八人	そのまた両親で八人
こうしてかぞえてゆくと	二十代前では千二十四人
なんと百万人を越すんです	？
過去の無量のいのちのバトンを受けついで	いまここに
自分の番を生きている	それが
あなたがいのちです	あなたがいのちです
いのちです	いのちです
みつを	

よろしくお願いします



大竹一輝先生

4年生の担任です。一日でも早く平島の一員となるようがんばります。



水村千尋君

中学2年生

茨城県ひたちなか市立勝田第一中学校から来ました。特技は剣道です。よろしくお願いします。

薬物乱用防止教室

9月11日（火）学校薬剤師の丸野桂太郎先生による薬物乱用防止教室が行われました。依存性のある危険な薬物についての話に子供たちは真剣に耳を傾けていました。どんなことがあっても危険な薬物には手を出さない強い心を持ち続けることが大切です。

この日は中之島駐在所の堀之内さんも参観してくださいました。



ストレスを感じたらどうする？

本校では月1回健康タイムを実施し、子供たちの心身の健康管理についての啓発を図っています。今回はどのようにしてストレスを上手にコントロールしていくかということを中心に考えました。気分転換を図ったり、リラックスしてくつろいだり、ストレスの原因となっている問題に向き合い解決を図ったりしながら、ストレスをコントロールしていけばよいということを実践しました。



初めましてエリック先生

9月18日（火）、8月から中之島に住んでいるALTのエリック先生が平島小・中学校に来られました。全校児童生徒とお互いに自己紹介をしたり、全校で一緒に給食を食べたり、中学生の英語の授業に入ったりして子供たちと交流を深めました。これからも月2回ほど来島することになります。どうぞ、よろしくお願いします。日本語はお上手です。



入賞おめでとう

- 第61回県児童生徒作文コンクール村審査
- | | | | | |
|-------|----|----|-------|-------------------|
| 小学校の部 | 特選 | 4年 | 小和瀬 麦 | 「会いたいな」 |
| | 入選 | 1年 | 小和瀬 栞 | 「ばあばきゅう」 |
| | | 5年 | 今井 若津 | 「わたしの大好きな平島」 |
| | | 6年 | 大城 朱茜 | 「修学旅行」 |
| 中学校の部 | 特選 | 3年 | 野澤 美玲 | 「自分を変える」 |
| | 入選 | 2年 | 池田 美夕 | 「日本と韓国が友好を深めるために」 |

ありがとうございました。感謝いたします!!

9月16日（日）PTA奉仕作業があり、保護者・地域の方々がたくさん御参加くださいました。当日は9月とは思えない暑い日となり、参加してくださった皆様にはたいへん申し訳なく思いました。1時間30分ほどで、見違えるほどきれいなグラウンドになりました。平島の方々の協力体制とパワーを改めて実感することでした。23日（日）の運動会は大いに盛り上がることと思います。本当にありがとうございました。



9月の行事予定

- 23日（日）第59回秋季大運動会
- 24日（月）秋分の日の振替休日
- 25日（火）運動会の振替休日



10月の行事予定

- 2日（火）ALT訪問日
- 3日（水）全校朝会 外国語（TV）
- 4日（木）ALT（TV）
- 5日（金）健康タイム 全校給食
- 8日（月） 体育の日
- 9日（火）児童生徒集会
- 10日（水）中間テスト（～11日）
- 13日（土）トカラ列島マラソン
- 16日（火）大村栄養教諭来校
- 17日（水）小中別朝会 外国語（TV） 安全点検
- 18日（木）児童生徒例会 ALT（TV）
- 19日（金）島豆腐作り
- 24日（水）スピーチ朝会 外国語（TV）
- 31日（水）外国語（TV）

